

タケダ・ウェルビーイング・プログラム 2018 助成の概要と推薦理由

助成番号 18-1-1

プロジェクト名 医療的ケア児を在宅介護している母親と家族の
生活支援と交流プロジェクト ～ケアマミマル
シェ～

団体名 特定非営利活動法人ソルウェイズ

代表者名 宮本 佳江

所在地 北海道

助成額 170万円

助成期間 2019年4月1日～2020年3月31日

設立年 2017年

URL <http://solways.or.jp/>



医療的ケアが必要な子どもが退院した後、家族は24時間、その子どもを中心とした生活が始まる。日々馴れない介護に追われるため、家事が疎かになり、きょうだい児にも目が行き届かず、さらに自分の健康管理も後回しになるなど、そのストレスは図りしれない。また地域では医療的ケアの必要な子どもを目にする機会もいまだに少ないため、在宅で生活していること自体が知られておらず、孤独感がさらに増す要因となっている。

この団体は、北海道札幌市で医療的ケア児の受入れを中心とした児童デイサービス「ソルキッズ」の運営と、在宅介護している家族の交流イベントに取り組んでいる。

今回の助成では、外で食事をする機会の少ない家族に対して、家族間の交流やレスパイトを目的とした食事の場(ケアマミマルシェ)をイベント内で提供することを試みる。さらに大学と協働して実施するイベントでは学生との交流も図り、医療的ケアの必要な子どもに関わる人材育成につなげていく。そして地域住民の参加も積極的に働きかけ、理解者や支援者の獲得を図る。

本助成を通じて、地域に根付いた活動が着実に展開できるよう専門機関や有識者を巻き込み、長期的なビジョンを持って活動に取り組まれることを期待する。